

## 令和2年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	商工労働部 産業技術課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

## 1 基本情報

施設概要	名 称	ソフトピアジャパンセンター
	所在地	大垣市加賀野4-1-7 他
指定管理者	名 称	伊藤忠アーバンコミュニティ・グループ
	構 成 員	伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社、株式会社コングレ、カワボウテキスチャード株式会社、グレートインフォメーションネットワーク株式会社、グローブシップ株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋本町2-7-1
	指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の使用の許可に関する事</li> <li>設備設置の許可に関する事</li> <li>施設利用者の遵守事項に関する事</li> <li>センターの維持管理に関する事</li> <li>利用者への便宜の供与に関する事</li> <li>利用の促進に関する事</li> </ul>	

## 2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H30	214,625
R1	156,997
R2	72,714

## 3 令和2年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	635,990
利用料金	193,356
指定管理料	330,139
そ の 他	112,495
支 出 計	616,000
人 件 費	97,234
施設管理費	483,233
そ の 他	35,533
差 引	19,990
納 付 金	0

※ソピア・フラッツ分は含まない

## 4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・コロナ対策で大変だと思うが、新しいかたちの運営を考えてほしい。	・入居サポートセンターではオンラインシステムを導入し、入居者との対面面談を極力少なくするよう努めています。 ・「ファミリーコンサート」、「ベンチャーピッチ大会」などについても、今後もオンライン化を検討していきます。
・イベントによる集客効果が、ソフトピアジャパンの宣伝となっている。 ・地域の人に愛されるソフトピアジャパンをPRし、経済効果があがる様に努力をお願いしたい。	・新型コロナ禍で集客効果のあるイベントが開催できていませんが、サテライトオフィス設置支援業務を遂行するなどして、岐阜県の協力のもと、広告宣伝費を投入してソフトピアのPRに努めています。

### 5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準以上の管理がなされている。</li> <li>・コロナ禍における安全管理を徹底頂きたい。例えば玄関の消毒液の設置や体温計の設置。</li> </ul>
設置目的の充足状況	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ禍であっても、優れた成果が達成できている。</li> <li>・コロナ禍の中、イベント等の企画は大変だと思うが、こういう時だからできることがあるのではないかとと思う。</li> <li>・テレワーク用サテライト支援など、コロナ禍においても必要とされていることに積極的に取り組んでいる。広報にも意欲的である。</li> <li>・施設の入居企業者へのテレワークの推進は図っているのか。全国レベルでのこうした施設と比較した場合の入居率は全国水準を上回っているのか。何をもち、KPIにするのか、具体的な数値があると判りやすい。</li> </ul>
公共性の確保の状況	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共的な活動も、厳しい環境下、成果が上がっている。</li> <li>・コロナ禍においてできることに取り組んでいる。県のICT環境を牽引していくという位の気持ちで、さらなる先進的な取組みを県内外から取り入れ発信されることを期待する。</li> <li>・災害時の対応や障害者が安心して活用できる施設であって頂きたい。</li> </ul>
経営状況	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正である。</li> <li>・使用者側のニーズに合った柔軟的な運営により、会場使用料等の収益を上げて頂くと良い。</li> </ul>
派生的効果	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インキュベーションへの支援が説明になかった。別途仕組みをも含め、見直したらどうか。</li> <li>・県外への積極的な広報活動により周知が広がっているのではないかとと思う。</li> <li>・DX時代には、なくてはならない施設だと考える。</li> </ul>

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

### 6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備管理業務、清掃・警備業務、利用促進事業等については基本協定、仕様書に基づき適正に実施されている。</li> <li>・テレワーク用サテライト支援など、コロナ禍において必要とされる事に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・県のICT環境を牽引すべく、更なる先進的な取組みを県内外から取り入れ発信していく必要がある。</li> <li>・災害時の対応や障害者が安心して活用できる施設として、より一層努めていく必要がある。</li> </ul>

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する